本規約は英語(米国)で書かれたものです。本規約の翻訳版と英語版に相違がある場合は、英語版が優先されるものとします。

ADX ホールディングス社　(「ADX Marketing」)

方針及び手順の声明

発行日: 2024 年 11 月 26 日

目次

第 1 条:手順の目的

1.01 はじめに

1.02 定義

1.03 会社の方針、研修、更新の準拠

第 2 条:エリートメンバー及びコンサルタントの申請手続き

2.01 ADX マーケティングのエリートメンバーまたはコンサルタントになる方法

2.02 年会費の返金ポリシー

2.03 コンサルタントになるための商品購入は不要

2.04 架空の名前及びまたは偽名

2.05 ID 番号

2.06 コンサルタントの資格

2.07 法定年齢

2.08 コンサルタントの同時利益

2.09 法人、共同経営会社、及び有限責任会社

2.10 コンサルタント事業の売却、移行、または譲渡

2.11 独立請負人の資格

2.12 コンサルタントの独占的な地域なし

2.13 法令遵守

2.14 政府の承認または是認

2.15 非投資声明

2.16 コンサルタントの収入開示

第 3 条:コンサルタント・ネットワーク・メンバーシップ及びエリートメンバーのアカウントの期間と更新

3.01 期間

3.02 年間更新料

3.03 不活動なコンサルタント

3.04 期限切れのコンサルタントの政府発行の身分証明書及び KYC フォーム

第 4 条:コンサルタントによるスポンサー

4.01 スポンサー

4.02 複数の申請

4.03 研修の必要条件

4.04 所得の主張

4.05 スポンサーシップの譲渡

4.06 非譲渡のオプション

4.07 スポンサーコンサルタントと新規コンサルタントの関係

4.08 禁止された申請及び登録行為

4.09 クロススポンサーの禁止

第 5 条: コンサルタントとエリートメンバーの辞任及び解雇

5.01 自主退職

5.02 停職処分

5.03 解雇

5.04 コンサルタントの近親者及び関係者の行動

5.05 異議申し立て

5.06 解雇の影響

5.07 再申請

第 6 条:コンサルタント及びエリートメンバーのアカウントの変更

6.01 アカウントの取得

6.02 アカウントの譲渡

6.03 方針の回避

6.04 死亡時のコンサルタントのアカウントの譲渡、死亡時のエリートメンバーのアカウントの終了

6.05 不能になった場合のコンサルタントのアカウントの譲渡、死亡時のエリートメンバーのアカウントの終了

第 7 条:機密情報

7.01 ADX マーケティングの機密情報

第 8 条:知的財産

8.01 商標及び著作権

8.02 リバース・エンジニアリングの禁止

8.03 コンサルタントによる ADX マーケティング名の使用

8.04 コンサルタントの印刷された小切手

8.05 コンサルタントの印刷された名刺またはレターヘッド

8.06 コンサルタントの印刷物及び電子広告

8.07 コンサルタントのインターネット制限

8.08 コンサルタントの電話応対

8.09 第 8 条の違反

第 9 条:コンサルタントによる販売促進と広告

9.01 ADX マーケティング及び商品に関する説明

9.02 コンサルタントのウェブサイト
9.03 ソーシャルメディアの使用
9.04 迷惑メール及びテキストメッセージの制限
9.05 迷惑電話ファックスの制限
9.06 電話勧誘の禁止
9.07 第三者からの問い合わせ
9.08 他のマーケティング・プログラムへの参加
第 10 条:コンサルタントへのコミッション及びボーナスの支払い
10.01 商品の購入及び販売
10.02 コミッション及びボーナスの基準
10.03 50% ルール
10.04 コンサルタント報酬プランの概要
10.05 禁止された購入行為
10.06 返金方針、コミッションの埋め合わせ
10.07 エラーまたは質問
10.08 コンサルタントの販売レポート
10.09 記録の依頼、コンサルタントの記録保管
10.10 ADX マーケティングの免責条項 (報告および記録)
第 11 条:一般条項
11.01 法律、司法管轄区権及び裁判地の選択
11.02 紛争解決
11.03 コンサルタントの補償義務
11.04 集団訴訟または代表訴訟の禁止、陪審裁判の放棄
11.05 損害賠償の制限
11.06 不可抗力
11.07 方針の可分性
11.08 不放棄
第 12 条:職業倫理 (コンサルタント)

第1条:方針の目的

本方針の第 11 条には、ADX マーケティングに対する全ての訴訟に適用される仲裁契約、及び集団訴訟の放棄が含まれています。よくお読み下さい。

1.01 はじめに

ADXホールディングスは、シンガポールの会社 (以下「ADX マーケティング」) であり、様々なテクノロジー商品及びサービス(総称して「商品」)を、アジア並びにアメリカ合衆国の消費者に販売しています[1]。商品は、電子的に www.adxsales.comのウェブサイトから、購入、配送できます。各消費者には、会社内で個別のアカウントがあります。商品を購入する消費者は、３つのグループに分けられます。: (1)カスタマー、(2)エリートメンバー、 (3)独立したマーケティング・コンサルタント(以下「コンサルタント」)のグループで、以下のようにそれぞれ定義されます。カスタマー、エリートメンバー、コンサルタントは、ウェブサイトに掲載されている全ての利用規約、個人情報保護方針、返金ポリシーに準拠するものとします。当**ADXマーケティングの方針及び手順に関する声明**(以下「方針」) は、**エリートメンバーとコンサルタント**との両方に適用されます。他のエリートメンバーやコンサルタントが違反しているのを目撃した場合、エリートメンバーまたはコンサルタントは、ADXマーケティングにADXメンバーセンター (www.adxsales.com)のサポートチケットから違反の疑いを報告して下さい。

1.02 定義

当方針で使用されているように、下記の用語の定義は、以下の通りです。:

(1) **カスタマー**:カスタマーとは、個人使用のためADX マーケティングから商品を購入する個人やビジネスのことであり、エリートメンバーまたはコンサルタントではありません。全員ではありませんが、一部のカスタマーは、コンサルタントの推薦に基づいて商品を購入します。この場合、カスタマーは、自分のアカウントから商品を購入する際に紹介したコンサルタントを特定し、そのコンサルタントは、コンサルタントにのみ適用されるADX マーケティングの報酬プラン(以下「報酬プラン」)に基づき報酬を受け取ることができます。カスタマーは、コンサルタントのダウンラインとなります。カスタマーは、引き続き「カスタマー」として商品を購入することも、或いは以下の(2)の規定に基づき「エリートメンバー」のランクに進むことを選択することも、或いは、以下の(3)の規定に基づき「コンサルタント」としてADX マーケティング・ネットワーク(または以下「ネットワーク」) に参加することもできます。

(2) **エリートメンバー**:エリートメンバーとは、個人使用に商品を購入し、エリートメンバーの年会費59.95米ドル(または以下「会費」)を支払うことを選択したカスタマーのことです。会費を支払うことで、エリートメンバーは以下の特典を受けることができます。: (a)商品販売促進活動の参加資格 (b)商品の資料 (c)ADX主催のイベントの招待　　エリートメンバーは、商品の宣伝や販売をする独立した請負人として行動する権限がありません。エリートメンバーは、ネットワークのコンサルタントではないので、ダウンラインがありません。エリートメンバーは、報酬プランに基づくボーナスやコミッションを獲得する資格がありません。全員ではありませんが、一部のエリートメンバーは、コンサルタントの推薦に基づいて商品を購入します。この場合、エリートメンバーは、アカウントの申し込みで紹介したコンサルタントを特定し、そのコンサルタントが報酬プランに基づいた報酬を受け取るようにします。エリートメンバーは、引き続き「エリートメンバー」として商品を購入するか、或いは以下の(3)の規定に基づき「コンサルタント」としてネットワークに参加することを選択できます。

(3) **コンサルタント**:コンサルタントとは、独立した請負人の法的立場において、ADX マーケティング・ネットワークのメンバーのことです。完全に、参加は任意です。コンサルタントは、上記の(2)で述べた年会費を払うものとします。ネットワークの参加が許可される前に、コンサルタントは、申請手続き中ADX マーケティングにより審査されます。ネットワークのメンバーとして、コンサルタントは、商品を宣伝し、新し

[1] ADX Marketing is a wholly owned subsidiary of ADX Labs, Inc. located in Minneapolis, Minnesota.

いコンサルタントのスポンサーとなり、報酬プランに参加する権限があります。コンサルタントは、個人使用のため商品を購入することもできます。、

(4) **不活動なコンサルタント**:「不活動なコンサルタント」とは、年会費の購入はしているが、30日間商品を購入していないコンサルタントのことです。

1.03 **会社の方針、研修、更新の遵守**

ADX マーケティングでは、ネットワーク・マーケティングに適用される全ての連邦、州、及び外国の法令を尊重し、コンサルタントとエリートメンバー全員も、同様のことをするものとします。それ故に、各コンサルタント及びエリートメンバーが、当声明に含まれる情報、及びADX マーケティングが通常ADXメンバーセンターより公開、または配布するその他の方針、規則、手順、海外汚職行為防止法（以下「FCPA」）及び資金洗浄対策（以下「AML」）を読み理解することは、非常に重要です。コンサルタント及びエリートメンバーは、自分に適用される方針内で、全ての会社の方針を理解し、準拠して下さい。例えば、当声明に含まれる一部の方針は、ネットワークの会員や新規のコンサルタントのスポンサー、報酬プランに関するものなど、コンサルタントにのみ適用されます。さらに、コンサルタントは、ADX マーケティングが時折要求するコンプライアンスの研修会に出席して下さい。

規則や方針に関し、コンサルタント或いはエリートメンバーが質問がある場合、ADX メンバーセンターからADX マーケティングのコンプライアンスチームにご連絡下さい。本方針またはその他の会社の方針のいづれかに違反した場合、アカウントまたは特典の停止、或いは会社が決定するその他の適切な措置が取られることがあります。

ADX マーケティングは、本方針及びその他の会社の方針を変更する権利をいつでも有します。その場合、更新版はADX メンバーセンターのサイトに掲載され、電子通知がコンサルタント及びエリートメンバーに送信されます。ADX マーケティングとの継続的なビジネスは、最新版に従うものとします。例えば、この 2024年の声明に含まれる方針は、適用法、企業運営、及び新しい商品の提供の変更を反映するため、*2019*年のADX マーケティングの方針及び手続きの声明から更新されています。この 2024年の方針は、2019年の方針に優先し、交換されます。

第2条:エリートメンバー及びコンサルタントの申請手続き

エリートメンバー及びコンサルタントのアカウント申請と商品購入の手順は、以下に記載されています。ADX マーケティングは、独自の判断で、理由の如何を問わず、いかなる申請も拒否する権利を有します。

2.01 **ADXマーケティングのエリートメンバーまたはコンサルタントになる方法**

以下の各必要条件を満たした場合、ADX マーケティングのエリートメンバーまたはコンサルタントになることを希望する申込者は、メンバーになることができます:

a) 申請者は、ADX マーケティングのウェブサイトからご利用可能な本人確認(以下「KYC」)フォームに必要事項を記入して、政府発行の身分証明書、納税者番号、W-8BENフォーム、及びADX マーケティングが合理的に要求したその他の情報、または書類のコピーを提出します。 ;

b) KYCフォームを提出する際に、指定されたボックスをクリックすることで、申請者は、次のことを読み、遵守することに同意したことを認めます。: (i)当声明の方針(ii)非投資声明書(書

非投資声明書は本方針の第2.16にもあります。)

c) 申請者は、年会費 (59.95 米ドル)を支払います。;

d) KYCフォームを提出することで、各申請者は、それぞれ政府機関による制裁の対象となっている国（単なる例として、ロシア、イラン、北朝鮮）の居住者ではなく、また個人的にいかなる政府制裁の対象になっていないことを表明し、保証します。このような制裁または調査について、エリートメンバー及びコンサルタントは、直ちにADX マーケティングに書面による通知を提供します。

e) ADX マーケティングが、申請者をエリートメンバーまたはコンサルタントとして承認するものとします。

2.02 **年会費の返金ポリシー**: ADX マーケティングは、支払い日から30日以内、及び州法で定められているその他の期間内に、エリートメンバーまたはコンサルタントが返金を依頼した場合、年会費の全額を返金します。

2.03 **コンサルタントになるための商品購入は不要**
コンサルタントになるために商品購入をする必要はありません。

2.04 **架空の名前及びまたは偽名**
架空の名前または偽名を使い、個人も団体もエリートメンバー、またはコンサルタントとして申し込むことはできません。

2.05 **ID番号**

ADX マーケティングとのビジネスを目的として、エリートメンバー及びコンサルタント全員に、ADX マーケティングのアカウント番号が割り当てられています。ADX マーケティングでは、この番号を全ての社内取引で使用します。各コンサルタントは、居住国に基づいて、政府発行の身分証明書を取得するものとします。ADX マーケティングに提供された誤った政府識別番号の使用により生じる可能性のある罰則または罰金については、エリートメンバー、またはコンサルタントの単独の責任になります。当社が正確な情報を把握できるように、エリートメンバー及びコンサルタント全員は、最新の更新された個人情報をADX メンバーセンターで維持し、必要に応じて当社に住所や名前などの変更を通知する義務があります。

2.06 **コンサルタントの資格**
コンサルタントは、ADX マーケティングの商品を宣伝、販売し、ADX マーケティングの報酬プランに参加する権限を有し、独立請負人として認定されます。アクティブなコンサルタントは、「スポンサー」として活動することも許可され、ADX マーケティングのネットワークで、新規のコンサルタントのスポンサーになることができます(第4条参照)。新規のコンサルタントは、スポンサーのダウンラインとして活動します。コンサルタントは、研修、モチベーション向上，表彰の機会（自己負担の費用のお支払いが必要な場合もあります）など、ADX マーケティングが主催するイベントに参加する資格があります。

2.07 **法定年齢**
エリートメンバー及びコンサルタントは、18歳以上であるものとします。

2.08 **コンサルタントの同時利益**

コンサルタント、その配偶者、及び扶養家族は、複数のコンサルタントの地位で、同時に受益権を有することはできません。例えば、コンサルタントである法人の株主は、個人のコンサルタントになることはできません。個人は、複数のADX マーケティングビジネスを所有、運営、または報酬を得ることはできません。

2.09 **法人、共同経営会社、及び有限責任会社**

法人、共同経営会社、有限責任会社、またはその他の形態のビジネス組織は、第2.01条に記載の申請手続きが完了し、申請書の受理後30日以内に以下の書類のコピーが添付されている場合、エリートメンバー、またはコンサルタントになることができます。従いませんと、コンサルタントの資格が停職処分になることがあります。:

a) 定款、パートナーシップ契約、及びまたは、その他の管理文書（該当する場合）
b) 企業に関わる全取締役、役員及び株主、パートナーシップの全ての無限責任社員及び有限責任社員、有限責任会社の社員（該当する場合）の完全なリスト
c) 申請書の提出時、及びその時々に独自の判断で、ADX マーケティングが合理的に要求することがある、その他の文書及び情報

エリートメンバー、またはコンサルタントの会社の株主、取締役、役員、共同出資者、及びメンバー（該当する場合）は、企業の法的代表者として、また個人の立場で、当声明に含まれる申請書及び方針を遵守し、それに拘束されることに同意するものとします。

エリートメンバー及びコンサルタント全員は、ADXマーケティングのビジネスの運営に使用する事業体の種類における全ての変更、及び株主、共同出資者、メンバー、取締役、役員の追加または削除について、ADXマーケティングに速やかに書面で通知するものとします。このような変更は、実施前にADXマーケティングにより書面で承認されるものとします。

2.10 **コンサルタント事業の売却、移行または譲渡**

コンサルタントが運営するADX マーケティングの事業は、個人経営であり独立して運営されていますが、ADX マーケティングの事業の売却、移行、譲渡（まとめて以下「譲渡」と言います）は、一定の制限に従うものとします。譲渡を完了する前に、ADX マーケティングへの依頼の審査のため、コンサルタントは、譲渡の意図に関する十分な詳細を含む書面による依頼を提出するものとします。ADX マーケティングの文書による事前承諾なしに完了した譲渡は、無効となります。ADX マーケティングが依頼を承認した場合、（合理的に課される追加条件に加え）以下の4つの基準がそれぞれ適用されます。:

1) 譲渡するコンサルタントの既存のアップラインとダウンラインは、維持されるものとします。
2) 購入者、譲受人、または受託者（該当する場合）は、現在のコンサルタントではないものとします。現在コンサルタントである場合、譲渡を通じ別のADX マーケティングのアカウントから事業の利益を取得する前に、既存のメンバーシップアカウントを終了し、12ヶ月間 ADX マーケティング事業への従事を中止するものとします。
3) コンサルタント事業の譲渡に関する全ての債務は、全額支払いするものとします。
4) 譲渡するコンサルタントは、好ましい状態であり、第5.02条に基づく停職処分中ではなく、本声明の方針の条項、または有効な同様のコンサルタントの必要条件に違反してないものとします。

2.11 **独立請負人の資格**

コンサルタントは、独立した請負人です。コンサルタントは、フランチャイズ加盟者、共同事業パートナー、ビジネスパートナー、従業員または、ADXマーケティングの代理人ではなく、口頭でも書面でも、述べたり暗示したりすることは禁止されています。コンサルタントは、いかなる義務にもADX マーケティングを拘束する権利はありません。ADXマーケティングは、従業員の福利厚生の支払い、または自己負担金について責任を負いません。コンサルタントは、自らの義務、健康、障害、労災補償保険に対して、全責任を負います。コンサルタントは、ADXマーケティングが提供する声明、及び同様の規則や規制に従い、自身で時間の設定をし、業務を行う方法を決定します。コンサルタントは、コンサルタント自身の経営上の決定と、全所得税及び自営業者税を含む支出に対し、責任を負います。

2.12 **コンサルタントの独占的な地域なし**

マーケティングやスポンサー活動を目的とした独占地域はなく、コンサルタントは、コンサルタントが独占地域を持っていることを暗示または表明することはできません。

2.13 **法令遵守**

コンサルタント及びエリートメンバーは、ADXマーケティングの商品及びサービスの購入に関し、そしてコンサルタントの場合その事業運営に関し、適用される全ての法律及び規制を遵守するものとします。政府関係者が、コンサルタントまたはエリートメンバーに法律や規制が適用されると告げた場合、コンサルタントまたはエリートメンバーは、礼儀正しく協力的にし、直ちにADX マーケティングにその法律または規制のコピーを送信するものとします。

2.14 **政府の承認または是認**

本声明で説明されたADXマーケティングのプログラムを、正式に、認可または承認した政府機関はありません。エリートメンバーもカスタマーも、ADXマーケティングのプログラムまたは報酬プランが、政府機関により「承認された」「是認された」、または、その他の方法で認可を受けたと、直接間接を問わず、述べたり、表明したり、暗示しないものとします。

2.15 **非投資声明**

ADX マーケティングの商品及びサービスの売買は、投資を目的としたものではありません。**商品の購入及び或いは配布において、コンサルタント及びエリートメンバーが完了する全取引は、個人的な使用または消費を目的としており、投資活動を意図したものではありません。**コンサルタント及びエリートメンバーは、商品及びサービスの購入が投資であると、明示的に表明、または暗示することは禁じられています。コンサルタント或いはエリートメンバーによる直接的または間接的な偽りの供述に起因する行為や結果について、ADX マーケティングは、一切の責任を負いません。

2.16 **コンサルタントの収入開示**

ネットワークのメンバーとしてコンサルタントが利用できる報酬プランは、ADX マーケティングの商品を販売し、新規のコンサルタントとして他の参加者を紹介することで報酬を得られる、素晴らしい機会です。結果は保証されるものではなく、市場状況、コミットメントレベル、時間とリソースの利用度、各コンサルタントの販売スキルなどを含む、様々な要因によって異なります。ADX マーケティングは、最近アメリカ合衆国で立ち上げられたばかりなので、データに基づいた信頼できる収入開示を準備するための統計データが不足しています。しかしながら、十分なデータが揃い次第、収入開示を公表する予定です。報酬プ

ランの仮想的な例から生じる数値は、実際の結果を反映するものではなく、独立した事業の構築に関連する費用は含まれず、この費用は、獲得したコミッションを超える場合もあります。個人のコンサルタントの費用には、年会費 (59.95米ドル) 及びコンサルタントが個人の事業を拡大するために必要な追加費用が含まれます。

ネットワークに登録する前に、コンサルタントに収入の予測が提示された場合、このような予測は、コンサルタントが報酬プランに参加して獲得できる、または獲得することになる収入（もしあれば）を必ずしも反映するものではありません。***このような収入予測は、コンサルタントの実際の収入や利益の保証、または予測として決して考慮されるべきではありません。***あらゆる事業活動と同様に、多大な時間、労力、個人の資金を費やしても、当然ながら収入を生み出せない人もいます。

(意図的に空白)

第3条:コンサルタントネットワーク・メンバーシップ及びエリートメンバーのアカウントの期間と更新

3.01 **期間**

第5条に基づきいづれかの当事者によって解除された場合、ADXマーケティング・ネットワークにおけるコンサルタントのメンバーシップの「期間」は、ADXマーケティングが承諾した日から開始され、承諾日（以下「記念日」）から12ヶ月で終了します。エリートメンバーの資格期間は、ADXマーケティングが承諾した日から開始し、12ヶ月の記念日で終了します。

3.02 **年間更新料**

コンサルタントは、記念日またはその前に、年会費を支払い、ネットワーク内での資格を毎年更新するものとします。コンサルタントが、記念日またはそれ以前に年会費を支払わなかった場合、コンサルタントは、自発的にADXマーケティングとのコンサルタントとしての立場の関係を終了したものとみなされ、カスタマーとして再分類されます。元コンサルタントは、新しいコンサルタントのスポンサーとなる全権利、及び報酬プランに基づくコミッション及びボーナスを受け取る全権利を失います。元コンサルタントは、カスタマーとして再分類された後、ダウンラインを180日間の猶予期間中維持します。元コンサルタントが、この180日間の猶予期間以内に年会費を支払わず、ネットワークのメンバーシップを更新しなかった場合、ダウンラインは失われ、自動的にダウンラインは最初のアップラインのコンサルタントに繰り上げられます。コンサルタントは、ADXメンバーセンターから、年会費がコンサルタントのアカウントに請求される「自動注文」のオプションを設定することもできます。

コンサルタントは、年会費を支払い続け、商品の宣伝や新規コンサルタントのスポンサー活動を停止する場合、エリートメンバーになることを選択ができます。この場合、コンサルタントのダウンラインは、最初のアップラインのコンサルタントに移動します。

エリートメンバーは、記念日またはその前に年会費を支払い、資格を毎年更新するものとします。エリートメンバーが、記念日またはそれ以前、または30日間の猶予期間内に年会費を支払わなかった場合、エリートメンバーは、自発的にADXマーケティングとのエリートメンバーとしての立場の関係を終了したものとみなされ、カスタマーとして再分類されます。元エリートメンバーは、第1.02(2) 条に定める特典を受ける権利を全て失います。エリートメンバーは、上記の自動注文のオプションを選択することもできます。

3.03 **不活動なコンサルタント**

不活動なコンサルタント（第1.02(4)条で定義）は、30日間の不活動な期間が終了するとカスタマーとして再分類されます。

3.04 **期限切れのコンサルタントの政府発行の身分証明書及びKYCフォーム**

エリートメンバー及びコンサルタントは、KYCの書類の有効期限が切れた時、更新するものとします。例えば、政府発行の身分証明書は、身分証明書に指定された有効期限に期限切れになり、W-8BENフォームは署名日から3年で有効期限が切れます。エリートメンバー及びコンサルタントが、KYCの有効期限が切れてから90日以内にADXマーケティングに最新の書類を提出しなかった場合、書類が会社に受領され承認されるまで、コンサルタントはカスタマーとして再分類されます。

第4条:コンサルタントによるスポンサー

4.01 **スポンサー**

ADXマーケティングが事業を行っている国の他のコンサルタントを、コンサルタントは、スポンサーする場合があります。スポンサーは、各新規のコンサルタントが、本声明のポリシー及びADXマーケティングが時折要求する同様の指導を受け取り、アクセスし、理解していることを確認するものとします。コンサルタントの報酬は、ネットワークの新規のコンサルタントのスポンサーになることからではなく、発生した売上高に対してのみ報酬を受け取ります。最新版の報酬プランは、上級レベルのコンサルタントにADX メンバーセンターのサイトで提供されます。

スポンサーコンサルタントは、ダウンラインに対しADXマーケティングの個人的なコミュニケーションと公式なコミュニケーションを識別し、区別するものとします。

4.02 **複数の申請**

申請者が異なるスポンサーをリストした複数の申請を提出した場合、受理されるのは、ADXマーケティングが受け取る、最初の完成した申請書のみです。正式なスポンサーに関するADXマーケティングの決定は、最終的なものとなります。

4.03 **研修の必要条件**

コンサルタントは、ADX マーケティングが提供する全研修を含め、スポンサーとなる新規コンサルタントに、適切な研修を確保するものとします。スポンサーは、継続的に組織内でコンサルタントと専門的な指導的役割を維持し、商品の販売または配送において、善意の監督、流通、販売を行う義務を果たすものとします。要求があれば、コンサルタントは、ADX マーケティングに継続的に研修を含むスポンサーの責任を果たしている証拠を、提供するものとします。

4.04 **所得の主張**

コンサルタントは、誠実及び公平に、報酬プランを説明し、提示するものとします。コンサルタントは、商品の潜在的な販売による報酬、引き出し、経費または差し引き額を保証したり、見積もったりすることはできません。将来のコンサルタントに対して、数学的予測、または報酬プランの「理想的な予測」のみに基づくものも含め、収入の予測をすることはできません。収入の成功は、多くの不確定要素にかかっているので、コンサルタントは、他人に保証された成功の印としてコンサルタントの収入を表明しないものとします。マーケティングの資料として、コミッションの支払い額を使用することはできません。将来のコンサルタントに、過去、潜在、または実際の収入について主張することはできません。コンサルタントは、見込み客に対して、コミッションを保証したり経費を見積したりすることはできません。

4.05 **スポンサーシップの譲渡**

めったに許可されず強くお勧めしませんが、コンサルタントは、ADX マーケティングの書面による承認に従い、別のスポンサーまたは別のダウンラインのスポンサーシップに譲渡することができます。その承認は、独自の判断で留保される場合があり、以下の各条件に従います。:

a) 譲渡の申請は、ADX マーケティングに譲渡の理由を説明した書面で提出するものとします。譲渡に対する書面による同意の提出の前に、ADX マーケティングは、コンサルタントに追加情報、書類、及び承認の提供を要求する場合があります。;

b) ADX マーケティングに、100米ドルの譲渡手数料を支払いするものとします。;

c) コンサルタントが別のグループのスポンサーに移動する場合、ADX マーケティングは、譲渡希望のコンサルタントのアップラインである既存のグループの全員のコンサルタントから書面による承認を必要とするものとします。

d) 譲渡の承認は、ADX マーケティングからの事前の書面による承認を必要とし、譲渡を依頼しているコンサルタントに限定され、譲渡希望のコンサルタントのダウンラインには限定されないものとします。

4.06 **非譲渡 のオプション**

コンサルタントが、あるスポンサーから別のスポンサーへの移行を希望し、上記の第4.05条に述べられたプロセスに従わない場合、コンサルタントは本第4.06条で要点を述べたプロセスに従うことができます。:

a) コンサルタントは、現在のアカウントを解約するものとします。 (コンサルタントの以前のグループは、アカウントを解約する前と同じままです。);

b) コンサルタントは、アカウントを解約後、 12ヶ月間不活動な状態を維持するものとします。(本第4.06条で述べられたように、「不活動」とは、ADX マーケティングから商品を購入しないこと、カスタマーに商品を販売しないこと、新しいコンサルタントのスポンサーになっていないこと、研修やADX マーケティングのイベントなどのコンサルタントの活動に参加していないこと、及びADX マーケティング事業を運営していないことを意味します。);

c) 12か月の待機期間が終了後、コンサルタントは新しい申請を完了し、新しいスポンサーの下で第2.02条に含まれるプロセスを完了するものとします。

譲渡を希望するコンサルタントは、ADX マーケティングに書面による依頼を提出し、12ヶ月の待機期間を免除または短縮できるよう求める場合があります。これは、会社の独自の判断で決定されます。

4.07 **スポンサーコンサルタントと新規コンサルタントの関係**

潜在的なコンサルタントは、自分が選んだコンサルタントのスポンサーと契約する権利を有するべきであるとADX マーケティングは、認識しています。しかしながら、既存のコンサルタントが、有望なカスタマーを、単なる一度限りのカスタマーではなく、新規のネットワークコンサルタントにさせるために、非常に身を入れた営業活動と関係作りに取り組んだ場合、特殊な状況が存在します。このような状況では、販売コンサルタントの非常に身を入れた努力が称賛され、尊重されるべきであるとADX マーケティングは、判断します。この点で、コンサルタントになると決意したカスタマーまたはエリートメンバーは、カスタマーまたはエリートメンバーをコンサルタントとして登録するために労力を費やした元のコンサルタントと関連づけられ、スポンサーされているとみなすというポリシーを、ADX マーケティングは取り入れています。

4.08 **禁止された申請及び登録行為**

コンサルタントによる以下の申請及び登録行為は、ADX マーケティングにより固く禁止されており、不正行為とみなされます。:

1) 個人または法人に代わって、カスタマー、エリートメンバー、またはコンサルタントのアカウントで、本人の知らないうちに申請書を提出し、該当する場合個人的に申請フォームを入力。

2) 本人の承諾及び書面による許可なしで、カスタマー、エリートメンバー、個人、または法人をネットワークへの登録の試み。
3) 存在しない個人または法人のアカウントの申請、またはネットワークへの登録の完了 (以下「ファントム」).

4.09 **クロススポンサーの禁止**

クロススポンサーは、固く禁じられています。「クロススポンサー」とは、コンサルタントがADX マーケティングに既存の申請書をファイルしている場合、及びまたは過去12ヶ月以内に別のスポンサーチームに所属していた場合、そのコンサルタントのチーム内のスポンサーによる登録または登録の試みとして定義されます。配偶者、または親戚の名前、商号、通称、偽名、企業、パートナーシップ、信託、連邦政府のID番号、架空のID番号、本方針を回避するためのわら人形論法、またはその他の策略の使用は、禁じられています。スポンサーは、コンサルタントにチームを変更するよう引き込む目的で、他のスポンサーの面目をつぶしたり、評判を落としたり、名誉を棄損したりしないものとします。本方針は、第4.05条または第4.06条に基づいた、ADX マーケティングの事業の譲渡を禁ずるものではありません。クロススポンサーが発覚した場合、直ちにADX マーケティングに報告して下さい。クロススポンサーを勧め、参加したスポンサー、及びまたはコンサルタントに対し、ADX マーケティングは、懲戒処分を含むがそれに限定されない問題を、独自の判断で解決します。

(意図的に空白)

第5条:コンサルタントとエリートメンバーの辞任及び解雇

5.01 **自主退職**

ADX マーケティングに商品に対して支払われるべき全金額の支払いを条件にして、　コンサルタントまたはエリートメンバーは、以下の方法で、自発的にコンサルタントまたはエリートメンバーの資格を終了できます。: 1)年会費を支払わない; 2) ADX マーケティングに書面による辞任通知を送信する。自主退職は、ADX マーケティングが 通知を受け取った時点で有効となります。コンサルタントまたはエリートメンバーの資格を辞退したコンサルタントまたはエリートメンバーは、辞任から12ヶ月後にエリートメンバーまたはエントリーレベルのコンサルタントとして再申請することができます。コンサルタントが自主的に退職する場合、コンサルタントのダウンラインは、自動的に最初のアップラインのコンサルタントに繰り上げられます。

5.02 **停職処分**

コンサルタントは、本声明の方針、報酬プラン、及びADX マーケティングが提供するその他のコンサルタントの必要条件に違反した場合、停職処分されることがあります。コンサルタントの停職処分が決定された場合、ADX マーケティングは、停職の理由、開始日、停職期間、及び停職を解除するために必要な手順（存在する場合）を電子通知により、コンサルタントに通知します。このような停職処分は、独自の判断で、ADX マーケティングが決定するコンサルタントの退職につながる場合もありますが、そうでない場合もあります。停職期間中に、ADX マーケティングは、以下のいずれかまたは全てを含むがこれに限定されない、ある種の行動を起こす場合があります。:

a) ADX マーケティングのコンサルタントとして、コンサルタントがコンサルタントのミーティングの開催やイベントに参加したり、ADX マーケティングの専有マーク及びまたは資料を使用したりすることを禁じます。;

b)停職処分中、コンサルタントに支払われるべきコミッション及びボーナスを保留します。;

c) コンサルタントがADX マーケティングの商品及びサービスを購入することを　禁じます。;

d) コンサルタントが、新規コンサルタントのスポンサーになったり、現在のコンサルタントに連絡したり、コンサルタントのミーティングに出席したりすることを禁じます。

エリートメンバーは、本声明にある方針の適用条件に違反した場合、停職処分される場合があります。ADX マーケティングは、停職処分中に独自の判断で、エリートメンバーのADX マーケティングの商品の購入の禁止など、ある種の行動を起こす場合があります。このような停止により、エリートメンバーのアカウントが解雇される場合もされない場合もありますが、これは、ADX マーケティングの独自の裁量により決定されます。

第5.05条に明記されている通り、コンサルタントまたはエリートメンバーは、解雇に対し異議を申し立てることができます。停職処分になったコンサルタントやエリートメンバーのその原因が継続している、十分に解決していない、または、新たな違反が発生したと、ADX マーケティングが独自の判断で判断した場合、第5.03条に基づき、停職処分になったコンサルタントやエリートメンバーは、解雇になる場合があります。

5.03 **解雇**

本声明に含まれる方針の条件に違反した場合、コンサルタントまたはエリートメンバーは、解雇になる場合があります。及び、コンサルタントは、コンサルタントの報酬プランの条件、ADX マーケ

ティングが提供するその他のコンサルタントの必要条件に違反した場合にも、解雇になる場合があります。ADX マーケティングは、該当する場合、本方針またはコンサルタントの必要条件に違反したコンサルタントまたはエリートメンバーを、独自の判断で、停職処分にすることなく解雇することができます。電子通知により、ADXマーケティングは、コンサルタントまたはカスタマーに、解雇の通知を提供します。解雇は、通知日から30日後に実施されます。第5.05条に明記されている通り、コンサルタントまたはエリートメンバーは、解雇に対して異議を申し立てることができます。

5.04 **近親者及び関連会社の行動**

方針に違反する行為を、コンサルタントまたはエリートメンバーの近親者または世帯の一員が犯した場合、犯した行為は、コンサルタントまたはエリートメンバーの違反とみなされます。これらの方針に基づいて、ADXマーケティングは、コンサルタントまたはエリートメンバーに対して、懲戒処分を行う権利を保有します。第2.09条に記載されているコンサルタントまたはエリートメンバーの事業体と何らかの形で関連している個人が、これらの方針のいずれかに違反した場合、コンサルタントまたはエリートメンバーの事業体による違反とみなされ、ADXマーケティングは、その事業体に対して懲戒処分を行う権利を保有します。

5.05 **異議申し立て**

コンサルタントまたはエリートメンバーが、停職処分や解雇に対して異議申し立てを起こしたい場合、ADXマーケティングは、停職処分や解雇の通知日から15日以内に書面で異議申し立てを受け取るものとします。15日以内に異議申し立てを受け取らない場合、停職処分や解雇は、自動的に確定的なものとみなされます。コンサルタントまたはエリートメンバーが異議申し立ての通知を適時に提出した場合、ADXマーケティングは、異議申し立てを検討し、異議申し立ての受領後30日営業日以内に、その決定をコンサルタントまたはエリートメンバーに通知します。ADXマーケティングの決定は最終的なもので、それ以上の再検討の対象になりません。停職処分も解雇も取り消されない場合、停職処分または解雇は、最初の停職処分又は解雇通知に記載されている日付けから引き続き有効となります。

5.06 **解雇の影響**

何らかの事情により解雇された場合、解雇されたコンサルタントまたはエリートメンバーは、直ちに以下のことを行うものとします。:

a) コンサルタントのウェブサイトやソーシャルメディアを含むがこれに限定されない、ADXマーケティングの商品及びサービス、会社、及びネットワークに言及または関連する商標、サービスマーク、商号及び標識、ラベル、文具、または広告の使用を削除し、永久にその使用を中止します;

b) ADXマーケティングのコンサルタント、またはエリートメンバーとしての活動をやめます。;

c) コンサルタントは、ネットワーク内での資格、及びスポンサーシップ、報酬プランでの資格、及び報酬プランに基づく将来の全コミッション及びボーナスなどの全ての権利を失います。;

d) 速やかにさらなる要求をすることなく、ADXマーケティングに支払うべき全額を支払います。;

e) 機密情報及び専有情報の保護に関し、ADXマーケティングによって合理的に要求される全ての行動をします。

ADXマーケティングは、解雇時に、コンサルタントに支払うべきコミッションまたはボーナスから、以下の金額を埋め合わせる権利を有します。: (1)コンサルタントがADXマーケティングに支払うべき金額 (2)以下の第11.03条に従い、発生する補償の義務がある場合、コンサルタントがその条項に基づいて支払うべき合理的な金額の見積もり。

5.07 **再申請**

解雇させられたコンサルタントやエリートメンバーの再申請、または解雇させられたコンサルタントやエリートメンバーの家族の申請を受けつけることは、ADXマーケティングの独自の判断に委ねられるものとし、拒否される場合があります。

第6条:アカウントの譲渡

6.01 **アカウントの取得**

別のコンサルタントまたはエリートメンバーのADXマーケティングのアカウント（以下「アカウント」）の権益を取得したいコンサルタントまたはエリートメンバーは、まず既存のアカウントを解約し、譲渡の資格が得られるまで、12ヶ月待つものとします。12ヶ月の待期期間を経て、コンサルタントまたはエリートメンバーは、該当する場合、第2.01 条に基づいて、再申請をすることができます。全てのアカウントの譲渡は、第6.02条の譲渡のプロセスの遵守が条件となります。

6.02 **アカウントの譲渡**

アカウントを別の（取得側）コンサルタントまたはエリートメンバーに譲渡したいコンサルタント及びエリートメンバーは、以下の要件に従うものとします。:

a) コンサルタントまたはエリートメンバーは、譲渡の承認を求める書面による依頼をADXマーケティングに提出して下さい。;
b) 書面による依頼とともに、コンサルタントまたはエリートメンバーは、アカウント譲渡の目的に同意する両当事者からの書面による同意書と、現在の政府発行の身分証明書のコピーを含めて下さい。;
c) 譲渡の両当事者は、ADXマーケティングに未支払いの負債がなく、良好な状態であり、第5.02条に基づく停職処分ではありません。;
d) 依頼には、100（米ドル）の譲渡手数料がかかります。;
e) 提案された譲渡が承認される前に、ADXマーケティングは、独自の判断で、追加の契約条件及び追加の文書を要求する権利を有します。;
f) ADXマーケティングは、独自の判断で、譲渡を承認しない権利を有します。

ADXマーケティングから書面による承認を得て、譲渡するアカウントは、取得するアカウントに、単一のアカウントとして統合されるものとします。

6.03 **方針の回避**

コンサルタントまたはエリートメンバーのアカウントが、第6.02条の遵守を回避するために譲渡されたと、ADXマーケティングが判断した場合、譲渡は無効になるとします。本声明の方針の遵守を確保するため、ADXマーケティングは、関与したコンサルタントまたはエリートメンバーに、解雇を含む適切な対応策を取る権利を有します。

6.04 **死亡時のコンサルタントアカウントの譲渡、死亡時のエリートメンバーのアカウントの譲渡**

コンサルタントが死亡すると、法律の定めるところにより、そのアカウントは、その利益継承者に引き継がれます。しかしながら、ADXマーケティングは、利益継承者が申請のプロセスを完了し、第2.01条にある必要な情報を提出するまで、そのような譲渡を承認しません。所有権の譲渡の証明のために、相続人は、死亡証明書、遺言書、信託、またはその他の法的文書の謄本も添付して下さい。その後、相続人は全権利を所得し、本声明に含まれる方針を含むがこれに限定されない、ADXマーケティングのコンサルタントの全ての義務を負います。

エリートメンバーが死亡した場合、エリートメンバーの死亡前の未払い金額を回収するADXマーケティングの権利に従い、自動的にそのアカウントは終了します。

6.05 **不能になった場合のコンサルタントのアカウントの譲渡、不能になった場合のエリートメンバーののアカウントの終了**

ADXマーケティングは、利益継承者（または受託者）が申請のプロセスを完了し、第2.01 条にある必要な情報を提出するまで、コンサルタントの無能を理由とする譲渡を承認しません。相続人は、受託者として任命の公証されたコピー、コンサルタントのアカウントを管理する受託者の権利を確立する信託文書、またはその他の文書の公証されたコピーを含めて下さい。その後、相続人は全権利を所得し、方針を含むがこれに限定されない、ADXマーケティングのコンサルタントの全ての義務を負います。

エリートメンバーが不能になった場合、エリートメンバーの不能前の未払い金額を回収するADXマーケティングの権利に従い、自動的にそのアカウントは終了します。

第7条:機密情報

7.01 **ADXマーケティングの機密情報**

ADXマーケティングは、コンサルタントまたはエリートメンバーに、ADXマーケティングが作成した、またはADXマーケティングのためにコンサルタントに代わって作成した系統図及びダウンラインレポート、カスタマーリスト、カスタマー情報（信用情報、コンサルタント及びエリートメンバーのプロフィール、商品購入情報を含むがこれに限定されない）、コンサルタントやエリートメンバー、カスタマーのリスト、メーカー及び仕入先の情報、事業報告書、コミッションまたは販売報告書、及びADXマーケティングが機密、専用情報として指定するその他の財務情報、及び事業情報を含む機密情報、専有情報または企業秘密情報を、提供することがあります。このような全情報は（書面または電子形式を問わず）ADXマーケティングの機密情報、専有情報、または企業秘密となり、商品の購入、またはADXマーケティングとのコンサルタントやエリートメンバーの事業に関連してのみ使用するために「関係者以外極秘で」という原則で、コンサルタントまたはエリートメンバーに極秘に送信されます。コンサルタント及びエリートメンバーは、機密情報、専有情報、または企業秘密情報を保護するために、最大限の努力をするものとし、このような情報を直接的にも間接的にも第三者に開示しないものとします。コンサルタントは、ADXマーケティングと競争する目的で、または、ADXマーケティングのプログラム及び商品の宣伝以外の目的で、情報を使用しないものとします。コンサルタントまたはエリートメンバーとADXマーケティングとの関係が満了、非更新、または終了した場合、コンサルタントまたはエリートメンバーは、そのような機密情報、専有情報、または企業秘密情報の使用を中止するものとし、要求に応じて、所有する機密情報、専有情報、または企業秘密情報を、速やかにADXマーケティングに返却するものとします。

第8条:知的財産

8.01 **商標及び著作権**

ADXマーケティングの名称、商標、商号、サービスマーク、ドメイン名、デザイン、ロゴ、記号、及び著作権で保護されている資料（総称して「ADX マーケティング知的財産（IP）」）は、ADXマーケティングが所有します。コンサルタント及びエリートメンバーによるADX マーケティング知的財産（IP）の

使用は、厳密に本声明の方針に準拠するか、事前に書面による許可が必要となります。コンサルタントもエリートメンバーも、当社からの事前の書面による許可がない限り、ADX マーケティング知的財産（IP）、またはその派生品を使用したり、登録を試みないものとします。ADX マーケティングのみが、ADX マーケティング知的財産（IP）を使用したマーケティング及び広告資料、または同様の資料の作成と提供を許可されています。ADX マーケティングからの事前の書面による許可に従い、コンサルタント及びエリートメンバーは、ADX マーケティングのイベントまたは当社による音声やビデオプレゼンテーションのビデオの録音や静止写真を、販売、配布、または個人使用を目的として作成または複製することはできません。イベント終了時に、ADX マーケティングは、独自の判断でイベントのビデオ要約を、公開することもあります。

8.02 **リバース・エンジニアリングの禁止**

コンサルタント及びエリートメンバーは、直接的にも間接的にも、会社の運営に使用されるADX マーケティングのシステム、ソフトウェア、または同様のビジネス構造を、コピーまたはリバース・エンジニアリングしないものとします。

8.03 **コンサルタントによるADXマーケティング名の使用**

ADX マーケティングが提供または認可していない商品に関して、コンサルタントが、ADX マーケティングの名前を使用することは、以下の場合を除き、禁じられています。:

メアリー　ジョーンズ
独立したマーケティング・コンサルタント
ADX Marketing™

コンサルタントは、ADX マーケティングの独立した　マーケティング・コンサルタントであり、ADX マーケティング会社の従業員または代理人ではないことを常に明確に表明して下さい。

8.04 **コンサルタントの印刷された小切手**

ビジネスまたは個人の当座預金口座で、コンサルタントは、ADX マーケティングの名前や商標、またはサービスマークを使用することはできません。; しかしながら、コンサルタントはビジネスの小切手に、「ADX マーケティング・コンサルタント」と印刷することができます。

8.05 **コンサルタントの印刷された名刺またはレターヘッド**

コンサルタントは、ADX マーケティングの商号、及びまたは商標を使用して、コンサルタント自身の文房具、名刺、レターヘッドのグラフィックを作成することは許可されていません。ADX マーケティングが作成、または承認したグラフィック及び言葉遣いのみが許可されています。当社が承認したコンサルタント用の名刺テンプレートは、ADX メンバーセンターにあります。

8.06 **コンサルタントの印刷物及び電子公告**

ADXマーケティングが作成した、または事前に承認された宣伝及び広告資料のみが、インターネットウェブサイトを含むあらゆる印刷メディア、または電子メディアで、コンサルタントのビジネスの広告や宣伝、またはADXマーケティングの商品の販売に使用できます。ADXマーケティングが制作したもの以外の広告に、また事前の書面による明示的な許可なしに、いかなる者もADXマーケティングの名前、ロゴ、商標、または著作権で保護された資料を、使用しないものとします。ADXマーケティングの事前の書面による許可なしに、ADXマーケティングの文献や資料を複製すること、または転載することはできません。ADXマーケティングの同意または承認は、独自の判断で、差し控えられることがあります。バナー、展示会の資料、及び同様なものは、ADXマーケティングによる書面に

よる事前承認が必要です。

8.07 **コンサルタントのインターネット制限**

ADXマーケティングがADXメンバーセンターでコンサルタントに提供する承認済みのマーケティング資料を除き、コンサルタントは、「ADXマーケティング」という名前、ADXマーケティングのロゴ、及び製品名、その他の商号または際立つ語句を含むADXマーケティングの商標を使用することを、禁じられています。コンサルタントが、コンサルタントの個人のウェブサイトに、ADXマーケティングのウェブサイトへのリンクを直接提供したい場合、コンサルタントは第9.02条にあるプロセスに従うものとします。

8.08 **コンサルタントの電話応対**

コンサルタントは、「ADXマーケティング」と言って電話に出る、または電話がADXマーケティングの会社につながったと電話の相手に信じさせるような方法で、応答しないものとします。

8.09 **第8条の違反**

コンサルタントまたはエリートメンバーによる本第8条における方針の違反は、ADXマーケティングの裁量により解雇の理由となり、当社は、ADXマーケティング知的財産(IP)の不正使用から生じる、適用法で認められたあらゆる請求に対して、法的措置を講じる権利を有します。

第9条:コンサルタントによる販売促進と広告

9.01 **ADXマーケティング及び商品に関する説明**

コンサルタントは、**ADX**マーケティング及びその商品に対するプラスイメージを維持する方法で、**ADX**マーケティング及びその商品を説明するものとします。本第9条の方針は、**ADX**マーケティングの評判と誠実さを確保し、さらにはコンサルタントのビジネスに利益をもたらすことを目的として設計されています。

当社は、コンサルタントが、商品の虚偽で、詐欺的、または誤解を招く広告に従事することを禁じます。コンサルタントは、本方針で提供されているように、そして当社によって広まったその他の規則及び手順に規定されているように、**ADX**マーケティング及び商品を説明するものとします。

9.02 **コンサルタントのウェブサイト**

ADXメンバーセンターで利用可能なADXマーケティングのテンプレートの使用に従い、コンサルタントは、ADXマーケティングの公式ウェブサイトを通して、事業を宣伝するためにインターネットのウェブページ及びウェブサイトを利用することができます。もう一つの方法として、次の条件に従い、コンサルタントは、独自のウェブサイトを開発することもできます。:

a) コンサルタントは、ADX マーケティングの公式ウェブサイトに掲載された 承認されている文章のみを使用するものとします。;

b) コンサルタントは、ウェブサイトのコンテンツを ADX マーケティングにより許可されたもの以外の情報源からの文章で、補足しないものとします。;

c) ウェブサイトが公開される前に、コンサルタントは、提案したウェブサイトを ADX マーケティングに提出し、書面による事前の承認を得るものとします。;

d) コンサルタントのウェブサイトは、 ADX マーケティングの名称、及び ADX マーケティング知的財産(IP)の使用を含むがこれに限定されない、第 8 条に説明された方針に、準拠するものとします。;

e) コンサルタントは、独立したマーケティング・コンサルタントであり、ADX マーケティングの従業員または代理人ではないことを、明確に表明するものとします。

9.03 **ソーシャルメディアの使用**

第8条に説明された方針、及び当社によって広められたその他の規則、並びに手順を含むがこれに限定されない当方針の条項に遵守することを条件として、コンサルタントは、 ADX マーケティングの商品を、マーケティング、販売、宣伝、販売促進するために、オンラインブログ、チャットルーム、ソーシャルネットワーク、オンライン・オークションのサイト、動画、またはその他の同様のネット掲示板を使用できます。

9.04 **迷惑メール及びテキストメッセージの制限**

ADXマーケティングは、コンサルタントの電子メール及びテキストメッセージが、本方針、適用される全ての法律、及び規制、及び以下の各要件に厳密に準拠していない限り、コンサルタントが商品を宣伝する迷惑な商用電子メール及びテキストメッセージを送信することを禁じています。:

a) 送信者として、コンサルタントの有効な返信メールアドレス、またはテキストアドレスがあるものとします。;
b) 電子メールまたはテキストメッセージには、「購読解除」リンク、及びコンサルタントの郵便先住所が含まれているものとします。;
c) コンサルタントは、直ちに電子メール、郵便、またはテキストメッセージで受け取った全てのオプトアウトの要求を、尊重するものとします。 ;
d) メッセージが広告または勧誘であることを、明確かつ目立つように電子メールまたはテキストメッセージに示すものとします。;
e) 詐欺的な件名及びまたは正しくないヘッダー情報を使用することは、固く禁じられています。

9.05 **迷惑電話ファックスの制限**

以下に明示的に説明された例外を除き、ADXマーケティングは、コンサルタントによる迷惑なテレファックスの使用、送信をすること、およびコンサルタントが商品を宣伝するために自動電話ダイヤルシステムを使用することを禁じています。

本第9.05条にあるように、「迷惑ファックス」という用語は、ADXマーケティングの商品の広告または宣伝、或いは会社に関する情報を、受信者の事前の要求や同意なしに、電話ファクシミリまたはコンピューターシステムで送信することを意味します。

本第9.05条にあるように、「自動ダイヤルシステム」という用語は、発信する電話番号を保存または作り出し、受信者の事前の要求または同意なしに、その番号にダイヤルする機能を備えた機器、及びまたはソフトウェアを意味します。

コンサルタントから以下のグループの方々への通信は、第9.05条の禁止事項から免除されます。:

1) コンサルタントとビジネスまたは個人的な関係が確立されている方。本第9.05条にあるように、「確立されたビジネスまたは個人的関係」とは、ADX マーケティングの商品、または当社に関しての相手の方からの問い合わせ、申請、購入、または取引において、過去または現在のコンサルタントとその方の間での自主的に連絡を取り合う相互関係を指します。;
2) コンサルタントと個人的または家族関係があり、その関係が過去にどちらか一方の当事者によ

って終結されなかった方。

9.06 **電話勧誘の禁止**

コンサルタントは、ADX マーケティングの商品の広告または宣伝において、電話勧誘に従事しないものとします。本第9.06条にあるように、「電話勧誘」とは、ADX マーケティングの商品及びサービスの購入を勧誘するため、或いはコンサルタントネットワークへの参加を目的として、個人または事業体へ一度以上電話をかけることを指します。電話勧誘は、「売り込み電話」と呼ばれることが多く、禁止されています。コンサルタントは、ADX マーケティングの商品に関して、または当社に関して、事前に録音されたメッセージ（または「ロボコール」）を配信する相手に対して、発信電話を掛けたりしないものとします。

以下のいずれかの場合に、見込みカスタマー及びコンサルタント（以下「見込み客」）に、商品の購入、及びまたはネットワークへの参加を説得する目的での電話連絡は、この禁止の対象にはなりません。:

1) コンサルタントが、確立されたビジネス関係を見込み客と持っている場合。本第9.06条にあるように、「確立されたビジネス関係」とは、見込み客がコンサルタントから得る商品またはサービスの購入、賃貸、リースなどに基づくコンサルタントと見込み客の関係、或いは通話日から18ヶ月以内に見込み客及びコンサルタントの間で行わた金融取引を指します。
2) 通話日から3ヶ月以内に　見込み客が ADX マーケティングの商品及びサービスに関して、個人的にコンサルタントに問い合わせをした場合。;
3) 電話番号が記載された署名付きの承認の書面で、コンサルタントが見込み客から電話をかける許可を受け取った場合。
4) コンサルタントは、家族、個人的な友人、及び知人に電話をかけることができます。本第9.06条にあるように、「知人」とは、通話日から3ヶ月以内に直接の関係を持つ人を指します。

9.07 **第三者からの問い合わせ**

コンサルタントは、ADXマーケティング、商品、ネットワークに関する第三者からのすべての問い合わせに、ADXメンバーセンターを通じ速やかに当社に連絡するものとします。単なる例として、第三者には、メディア、金融機関、銀行、クレジットカード会社、政府機関なども含まれることもあります。コンサルタントは、 回答が事実に照らして完全に正確であることを確認するために、最初にADXマーケティングに相談することなく、そのような問い合わせに応じないものとします。

9.08 **他のマーケティング・プログラムへの参加**

以下の必要要件を条件として、コンサルタントは、ADXマーケティング以外の企業（以下「ADX以外の企業」」が運営する同様のマーケティング・プログラムに参加することができます。:

a) コンサルタントは、自身のADXマーケティングビジネスが、ADX以外の企業に関するビジネスから、完全に分離して運営されていることを確認するものとします。;
b) コンサルタントは、ADXマーケティングの商品の広告や宣伝用資料を、ADX以外の企業が提供する商品またはサービスの同様の資料とともに、または同じ場所（仮想会議を含む）で表示しないものとします。;
c) ADX以外の企業が主催するイベントで、コンサルタントはADXマーケティングの商品を販売しないものとします。;
d) コンサルタントは、ADX以外の企業が提供するプログラムまたは機会と組み合わせて、ADXマーケティング・ネットワークを宣伝しないものとします。;
e) ADXマーケティングのコンベンション、会議や同様のイベントに参加している間、或いは、そのようなイベントから半径5マイル以内の場所で、コンサルタントは、ADX以外の企業が

提供するプログラムまたは機会を、宣伝しないものとします。ADXマーケティングのイベントをインターネットまたは電話で実施する場合、コンサルタントは、ADX以外の企業のプログラム、製品やサービスの宣伝を、ADXマーケティングのイベントの少なくとも2時間前または後までに完了し、ADXマーケティングのイベントとは異なる会議用電話番号、またはインターネットのアドレスを使用するものとします。

f) コンサルタントは、ADXマーケティング・コンサルタント・ネットワークのメンバーとして契約中、及び、契約解約後6ヶ月間は、直接的または間接的に、ADX以外の企業が提供するプログラム、ネットワーク、または同様の機会に、ADXマーケティングのコンサルタントやカスタマーを勧誘しないものとします。

g) コンサルタントは、ADXマーケティング・コンサルタント・ネットワークのメンバーとして契約中、及び、契約解約後6ヶ月間は、直接的または間接的に、ADX以外の企業の商品またはサービスを、ADXのコンサルタントに宣伝または販売しないものとします。

第10条:コンサルタントへのコミッション及びボーナスの支払い

10.01 商品の購入及び販売

以下は、商品の購入及び販売方法のハイライトです。:

a) コンサルタントは、商品をADXマーケティングから直接オンラインで購入し、個人的な使用の目的で商品を使います。コンサルタントは、カスタマー、エリートメンバー、ネットワーク外の他の購入者にも商品を宣伝します。

b) カスタマー及びエリートメンバーは、商品をADXマーケティングから直接オンラインで購入します。全員ではありませんが、コンサルタントのマーケティング努力の結果として、商品を購入するカスタマー及びエリートメンバーもいます。

10.02 コミッション及びボーナスの基準

コンサルタントは、ネットワークに参加またはネットワーク内で昇進するために、商品を購入する必要はありません。コミッション及びボーナスは、商品の販売、そして各製品に該当するネットワークへの参加にのみ基づき、コンサルタントに支払われます。コンサルタントは、他のコンサルタントの採用のみからコミッションまたはボーナスを獲得することはできません。コンサルタントは、50%ルールに従って、コンサルタント、エリートメンバー、カスタマーに商品を販売することで、コミッション及びボーナスを獲得します。

10.03 50%ルール

報酬プランに基づく コミッションまたはボーナスを獲得する資格は、コンサルタントのマーケティング努力の結果として、コンサルタントのパーソナル・セールス・ボリューム(または以下「PSV」) の50% 以上がカスタマー或いはエリートメンバー(非コンサルタント)からの商品購入によるものとします。例えば、コンサルタントがボーナスを獲得するために$100の PSVを達成する必要がある場合、PSV の$50は、カスタマー及びまたはエリートメンバーへの販売から得るものとします。ADXマーケティングは、コンサルタント、エリートメンバー、及びカスタマーへの売り上げを各個人のアカウントで追跡し、50%ルールの準拠を確認します。カスタマー及びエリートメンバーによる全商品購入には、コンサルタントの身元情報を含めるものとします。こうすることで、ADXマーケティングは、その購入をコンサルタントに認めることができます。四半期ごとに、当社では、無作為な監査検証を行います。コンサルタントは、この作業においてADXマーケティングを支援する準備をするものとします。

10.04 コンサルタント報酬プランの概要

報酬プランは、コンサルタントが商品の需要を生み出すことを奨励するために設計されています。カスタマーもエリートメンバーも、プランには参加できません。報酬プランの具体的詳細及び用

語は、時々変更されることがあります。特定のプランには、次の特徴があります。:

a) 報酬プランの参加は、任意です。
b) 50%ルール
c) ネットワークの広がりは、コンサルタントが新規のコンサルタントのスポンサーになることから始まります。しかし、スポンサーコンサルタントの報酬は、ダウンラインの新規コンサルタントの売上高に基づいてのみ支払われます。
d) 特定の商品に適用される場合、コンサルタントは、商品を使用し積極的に関与することで、報酬を受け取ることがあります。
e) ADX マーケティングと取引をしたことのない、新しい購入者に商品を販売することで、コンサルタントは、特別ボーナスを受け取ります。

10.05 **禁止された購入行為**

ADX マーケティングの成功は、カスタマー、エリートメンバー及びネットワーク外の他の購入者への商品の誠実な販売にかかっています。その目的を達成するために、第5.02 条及びに第5.03条に基づき、以下の各行為は、ADX マーケティングにより厳しく禁じられています。:

1) 報酬プランに基づいた利用可能なコミッション、ボーナス及び同様の報酬の資格を主に得る目的とした、商品の備蓄または購入。**商品の備蓄を防ぐため、ADXマーケティングでは、システム内でコンサルタント(及びエリートメンバー、カスタマー)による商品の使用或いは消費を追跡します。**
2) 金銭的報酬またはプログラムの昇格資格を試みる、法外な金額の購入。本方針で使用される「法外な金額」とは、商品の性質に応じて、商業的に合理的な期間内に、無理なく消費または再販できない商品の購入のことです。
3) 報酬プランに基づいたコミッション、ボーナスや報酬の資格をコンサルタントに与えることを目的としたその他の行為、或いはカスタマーやエリートメンバーによる正規の商品の購入には直接関係しないネットワークでの昇進。

10.06 **返金方針、コミッションの埋め合わせ**

ADX マーケティングでは、ADXメンバーセンターの「*推定返金額*」ページを利用して、商品が購入日から72時間以内に返品された場合、全額返金をします。返品された商品に対して獲得及び支払われたコミッションまたはボーナスは、コンサルタントの義務であり、最初に支払ったコンサルタントにより、ADX マーケティングに返済されるものとします。ADX マーケティングは、そのような返金を、コンサルタント及び報酬の無効があったコンサルタントのアップラインに支払われる、または支払うべき将来のコミッション及びボーナスと、埋め合わせをする権利を有します。

10.07 **エラーまたは質問**

コンサルタントがコミッションやボーナスの支払い、記録や報告に関して質問がある場合、または間違いがあったと思われる場合、 コンサルタントは、問題とされるエラーまたは出来事の発生日から60日以内に、ADX メンバーセンターのサポートチケットにて書面でADX マーケティングに通知するものとします。60日の経過後、ADX マーケティングは、会社に報告された誤り、見落とし、または問題について責任を負いません。

10.08 **コンサルタントの販売レポート**

ADX マーケティングは、コンサルタントに代わってビジネスの記録を個別に管理し、ネットワーク内

のコンサルタントの業績を、全体的に記録します。コンサルタントは、自分のアカウントに、毎日24時間いつでもアクセスできます。ネットワークの業績に関する記録は、ADX メンバーセンターから入手できます。これには、例として、毎日の統計、ボーナス獲得レポート、現金引き出しレポート、年間の支払い一覧、購入のレポートなどがあります。このような記録は、全て第7条に基づいて機密情報として扱われるものとします。

10.09 **記録の依頼、コンサルタントの記録管理**

コンサルタントのほとんとの業務記録は、依頼に応じてダウンロードすることができますが、ADX マーケティングは、コンサルタントが、事業の運営に関する完全及び正確な記録を維持することを奨励します。

10.10 **ADXマーケティングの免責条項（報告および記録）**

第10.08条及び第10.09条に基づいて、 ADXマーケティングは、コンサルタントに正確で完全な情報を維持し提供するために、合理的で商業的な取り組みを行っています。しかしながら、以下のような様々な要因により、情報は、ADX マーケティング、または情報を作成または送信する人物によって、保証されません。

1)人的及び機械的エラーが内在する可能性; 2)注文の正確性、完全性、適時性; 3)クレジットカード及び電子小切手の支払いの拒否; 4)返品された商品; 及び, 5)クレジットカード及び電子小切手の支払いの取り消し

第11条:一般条項

11.01 **法律、司法管轄区権及び裁判地の選択**

a)**アジア**　　アジアで行われるビジネスでは、 当方針は、当事者の権利または義務に別の管轄区域の実体法を適用する法の低触の原則に関係なく、シンガポールの法律に準拠します。アジアのコンサルタント及びエリートメンバーは、シンガポールの対人管轄権、及び専属管轄権に同意するものとします。本第11.01条は、 (a)不法行為の請求を含むがこれに限定されない、本方針に起因または関連する全ての請求を規定します。国際物品売買契約に関する国連条約（CISG）は、**ADX**マーケティングが提供する商品には適用されません。

b)**アメリカ合衆国**　　アメリカ合衆国で行われるビジネスでは、当方針は、当事者の権利または義務に別の管轄区域の実体法を適用する法の低触の原則に関係なく、ワイオミング州の法律に準拠します。アメリカ合衆国のコンサルタント及びエリートメンバーは、ワイオミング州ララミー郡の州裁判所及び連邦裁判所の対人管轄権、及び専属管轄権に同意するものとします。本第11.01条は、(b)不法行為の請求を含むがこれに限定されない、本方針に起因または関連する全ての請求を規定します。

11.02 **紛争解決**

本方針または関連するビジネス取引に起因または関連して、コンサルタントまたはエリートメンバーとADX マーケティングの間で、論争または紛争が生じた場合、両当事者は、状況に応じて各当事者の代表者を関与することで、このような紛争を迅速、及び誠実に解決するように努めるものとします。当事者が合理的な期間内（30 日を超えない）にこのような紛争を解決できない場合、当事者は、下記の通り紛争を解決するものとします。:

a) **アジア**　アジアのコンサルタントと及びエリートメンバーの間で生じた紛争については、当事者はシンガポールでの拘束力のない調停で、このような論争、または紛争を提出するものとします。相互に合意した和解で提供される場合を除き、各当事者は、自ら調停に関連する費用を負担するものとし、調停人の手

数料及び費用を均等に負担するものとします。調停提出後、45 日以内に紛争を調停で解決できない場合、紛争は、シンガポール国際仲裁センター（以下「SIAC」）との極秘の取り扱いで行われる拘束力のある仲裁によって、解決されるものとします。いかなる仲裁も、SIAC が選出した利害関係のない仲裁人の前で、SIAC の仲裁規則に従い、シンガポールで行われるものとします。

b) **アメリカ合衆国**　アメリカ合衆国内のコンサルタントと及びエリートメンバーの間で生じた紛争については、当事者はワイオミング州ララミー郡での拘束力のない調停で、このような論争、または紛争を提出するものとします。相互に合意した和解で提供される場合を除き、各当事者は、自ら調停に関連する費用を負担するものとし、調停人の手数料及び費用を均等に負担するものとします。調停提出後、45 日以内に紛争を調停で解決できない場合、紛争は、アメリカ仲裁協会の規則と手続きに従いワイオミング州ララミー郡で行われる拘束力のある仲裁によって、解決されるものとします。

11.03 **コンサルタントの補償義務**

ADX マーケティング、その事業運営、商品、報酬プラン、及び公式のADX マーケティングの資料に含まれていない、当社に関連する同様の事項に関する口頭及び書面による全ての発言に対して、コンサルタントは、単独で責任を負います。コンサルタントは　以下のまたはその他の理由から、またはそれに関連して、直接的または間接的に請求される訴訟費用、及び弁護士費用を含むがこれに限定されない、あらゆる請求、要求、責任、損失コストまたは経費など全てを補償し　ADX マーケティング、その株主、役員取締役、従業員、代理人及び後継者に、何の損害を与えないことに同意します。: (a)コンサルタントの不正な表明または行為; (b)コンサルタント業務の運営; (c)本ポリシーのいずれかに違反(d)コンサルタントが提供したデータや情報の誤り (d)コンサルタントが提供する資料に関する著作権侵害 (e)適用されるシンガポール法、または該当する場合米国連邦法や州法、或いは同様の現地法や規制への違犯または不遵守

11.04 **集団訴訟または代表訴訟の禁止、陪審裁判の放棄**

コンサルタント及びエリートメンバーは、法律で認められる最大限の範囲で、集団訴訟、集団仲裁、民事訴訟、またはその他の代表訴訟や総合訴訟においての原告、または原告団の一員として参加する権利を放棄することを認め、同意するものとします。SIACに仲裁を申し立てられた訴訟の当事者全員が書面で合意しない限り、仲裁人は複数の当事者の請求を統合することはできず、いかなる形式の集団訴訟或いは代表訴訟も主宰することはできません。どのような請求、起因や要求された救済に関しても適用法が本第11.04条にある権利放棄の執行を防げるという最終的な司法判断があった場合、その請求、訴訟原因または要求された救済のみが、仲裁のために本方針から切り離され、管轄権を有する裁判所に提起されます。本第11.04条に従って、請求、訴訟原因、または救済措置が切り離された場合、仲裁の対象とならない請求、訴訟原因、または要求された救済は、仲裁可能な請求、訴訟原因、要求された救済策がすべて仲裁人によって解決されるまで停止されることに、コンサルタント及びエリートメンバーは、同意します。さらに、当事者は、それぞれが陪審員による裁判を受ける権利を放棄していることを理解し、同意します。

11.05 **損害賠償の制限**

法律が許す範囲内で、契約、不法行為、無過失責任によるかどうかにかかわらず、コンサルタント及びエリートメンバーとADX マーケティングとの間のビジネス関係、またはその他の事項に関するADX マーケティングの履行、不履行、行為または不作為に関する、あらゆる請求から生じる可能性のある利益損失、偶発的、特別、間接的または懲罰的損害に対する当社への請求を、コンサルタント及びエリートメンバーは、免除し放棄するものとします。ADX マーケティング、及びその関連会社、役員、取締役、従業員、その他の代表者は、これによる責任を負わないものとします。さらに、コンサルタントやエリートメンバーに対する損害は、コンサルタントやエリートメンバーが購入した商品の価値、及びコンサルタントに関しては、ADX マーケティングの業務成績によるコンサルタントに支払われるべきコミッションまたはボーナスを超えないものとし、これに明示的に制限されることに同意して頂きます。

11.06 **不可抗力**
合理的に制御できない状況により、業務が商業的に実行不可能となった場合、ADX マーケティングは、義務の履行の遅延、または不履行に対して責任を負わないものとします。これには、ストライキ、労働問題、暴動、戦争、洪水、火災、死亡、当事者の供給源の作滅、政府の法令や命令、伝染病、パンデミック、感染症の発生、検疫やその他の制限、別の「天災」を含むその他の公衆衛生上の危機が含まれますが、これらに限定されません。

11.07 **方針の可分性**
本方針のいずれかの条項が無効である、または法的強制力がないと判明した場合、条項の無効な部分のみが切断され、残りの条件及び条項は、引き続き完全な効力を有するものとします。切断された条項、またその一部は、条項の目的をできる限り反映するように改正されるものとします。

11.08 **不放棄**
ADX マーケティングが、方針に基づく権限を行使しなかった場合でも、またADX マーケティングがコンサルタントやエリートメンバーによる本方針に含まれる義務、または条項の厳格な遵守を主張しなかった場合でも、または当事者の慣習や慣行が方針に反する場合でも、ADX マーケティングは、方針の厳格な遵守を要求する権利を、放棄したことにはならないものとします。ADX マーケティングがコンサルタントまたはエリートメンバーによる特定の違反を放棄しても、その後の違反に関するADX マーケティングの権利には影響を与えたり、侵害したりするものではありません。また他のコンサルタントやエリートメンバーの権利や義務に、いかなる影響も及ぼさないものとします。ADX マーケティングによる方針違反から生じる権利行使の遅延または不作為は、その違反またはその後の違反に関するADX マーケティングの権利に影響を及ぼしたり、損なったりすることはありません。ADX マーケティングによる権利放棄は、ADX マーケティングの権限を持つ役員が書面で行うものとします。

第12条:職業倫理規定 (コンサルタント)

法的及び倫理的な方法で、コンサルタントは、業務を遂行するものとします。コンサルタントは、ADX マーケティング担当者、同僚のコンサルタント、カスタマー、非コンサルタント、及びそのビジネスに関連するその他の方々に対して、常に敬意と誠実さを持って、最高の行動基準に従って接するものとします。それゆえに各コンサルタントは、この第12条にある職業倫理規定（以下「倫理規定」）を遵守し、これに従うことに同意します。

コンサルタントは、以下のことを行うものとします。:

12.01 マーケティングのコンサルタントとして活動中、全取引において正直及び公平であります。

12.02 ADX マーケティングビジネスを行う際、連絡を受ける全ての人に対して、礼儀正しくし敬意を払います。

12.03 コンサルタントとADX マーケティングの評判が高められる方法で、全ての専門活動を実行します。

12.04 該当する場合、アップライン及びまたはダウンラインで同僚のコンサルタントを研修したりサポートするなど、スポンサーのリーダーとしての責任を果たします。

12.05 事業運営において、全ての財務的義務及びまたは法的義務（例えば、所得税、消費税、同様の

個人料金などの適用される税金の支払いを含みますがこれに限定されない）に対して、コンサルタントは単独の責任を負います。

コンサルタントは、以下のことを行わないものとします。:

12.06 不正なまたは違法な行為、または、方針で禁止されている行為に従事すること。

12.07 他の直販会社のコンサルタントまたは同様の営業担当者に、ADX マーケティングの商品及びサービスの販売を依頼する、またはADX マーケティングのコンサルタントとして募集すること。このような勧誘は、他の営業担当者が、他社の契約条件または方針に違反するよう促す可能性があります。ADX マーケティングは、コンサルタントの個人的な独立性を促進する、信頼できる全てのネットワーク・マーケティングの会社の評判を高めることを目指しています。

12.08 (第7条で定義されているように)機密または専有とみなされる可能性のある、他の企業のビジネス情報を利用すること。

12.09 ADX マーケティングや他のコンサルタントの評判やビジネスに悪影響を及ぼし、混乱させ、また害する行為（以下を含むがこれに限定されない）に従事すること; ADX マーケティング及び役員を含む従業員、または他のコンサルタントに対する非難 ; 報酬プランのごまかし ; ADX マーケティングが利用する研修システムの弱体化 ; 他のコンサルタント、カスタマーやADX マーケティングのスタッフに対する虐待的な、失礼な、または脅威的な行為 ; ADX マーケティングとコンサルタントの関係、またはコンサルタント同士の関係を損なう行為 ;虚偽の，詐欺的、不正の、または欺瞞的な行為 ; その他ADX マーケティングが評判が悪いと判断する行為、またはADX マーケティングや他のコンサルタントに何らかの形で悪影響を与える行為。